

平成 30 年 7 月 28 日

各関係機関長 殿

九州大学大学院人文科学研究院長

佐伯 弘次 (公印省略)

教員の公募について (依頼)

このたび、九州大学大学院人文科学研究院では、下記の要領により教員を公募いたします。
つきましては、関係各位への周知並びに適任者の推薦について、よろしくお取り計らいくださるよう、
お願い申し上げます。

記

- 1 募集人員 教授 1名
- 2 募集分野 文学部門 仏文学講座
- 3 採用予定日 平成 31 年 4 月 1 日
- 4 応募資格 近現代のフランス文学を専門にする者で、博士の学位を有する者またはこれと同等以上の学力・研究業績を有する者。
- 5 担当予定科目 大学院科目： フランス近代 (もしくは現代) 文学研究史特論、フランス近代 (もしくは現代) 文学研究、博士演習、論文指導
学部専攻科目：フランス文学講義、フランス文学演習 など
*上記科目以外に、人文学科基礎科目、人文学科共通科目及び基幹教育科目 (全学教育科目) などのいくつかを担当。
- 6 提出書類 (1) 履歴書 (写真添付) [別紙様式 1] 1 部
(2) 業績一覧 [別紙様式 2] 1 部
(3) 主要業績 5 点 (別刷、コピー可)、及び、各々の要旨一覧 (各々 400 字以内、様式随意) 1 部
(4) これまでの研究・教育の概要 (2,000 字程度、様式随意) 1 部
(5) 着任後の研究・教育の計画 (2,000 字程度、様式随意) 1 部
- 7 応募締切 平成 30 年 10 月 1 日 (月) 必着
(応募書類送付期間は 9 月 3 日 (月) から 10 月 1 日 (月) まで)
- 8 書類送付先 〒812-8581 福岡市東区箱崎 6-19-1
九州大学貝塚地区総務部人事係 宛
(封筒に「仏文学教員応募書類在中」と朱書し、書留とすること)
- 9 照会先 〒812-8581 福岡市東区箱崎 6-19-1
九州大学大学院人文科学研究院教授 小黒康正
E-mail: oguro[at-mark]lit.kyushu-u.ac.jp
- 10 その他 (1) 原則として応募書類は返却しません。返却を希望する場合は、その旨を明記の上、返却用封筒 (切手貼付) を同封のこと。
(2) なお、選考過程において面接を行うことがあります。その際の旅費等は、応募者にて負担のこと。
(3) 九州大学では、男女共同参画社会基本法 (平成 11 年法律第 78 号) の精神に則り、教員の選考を行います。

履 歴 書

2018年〇月〇日現在

ふりがな 〇〇〇〇 〇〇〇〇
氏 名 〇〇 〇〇
生年月日 19〇〇年〇月〇日
現住所 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
電 話 〇〇〇〇〇
メールアドレス 〇〇〇〇@〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
現職名 〇〇〇〇〇

写 真
(4×3 cm)

学 歴

〇〇〇〇年〇月 〇〇高等学校卒業
〇〇〇〇年〇月 〇〇大学〇〇学部〇〇学科卒業
〇〇〇〇年〇月 〇〇大学大学院〇〇研究科修士課程入学 (〇〇学専攻)
〇〇〇〇年〇月 同上修了
〇〇〇〇年〇月 〇〇大学大学院〇〇研究科博士課程進学 (〇〇学専攻)
〇〇〇〇年〇月 同上修了 (または中途退学、単位取得退学)

学 位

〇〇〇〇年〇月 修士 (〇〇) または〇〇修士
〇〇〇〇年〇月 博士 (〇〇、〇〇大学) または〇〇博士 (〇〇大学)

職 歴

〇〇〇〇年〇月～〇〇〇〇年〇月 〇〇大学〇〇学部助手
〇〇〇〇年〇月～〇〇〇〇年〇月 〇〇大学〇〇学部非常勤講師
〇〇〇〇年〇月～〇〇〇〇年〇月 〇〇大学〇〇学部講師
〇〇〇〇年〇月～現在 〇〇大学〇〇学部准教授

所属学会

〇〇学会 (〇〇〇〇年〇月～)
〇〇学会 (〇〇〇〇年〇月～)

学会及び社会における活動

〇〇〇〇年〇月～〇〇〇〇年〇月 『〇〇〇〇』編集委員

賞 罰

〇〇〇〇年〇月 〇〇賞受賞

業 績 一 覧

I 著 書

- 1 単著『書名』
(○○○頁、出版社名、刊行年月)
- 2 共著『書名』
(○○～○○頁、共著者または編集者名、出版社名、刊行年月)
- 3 単著『書名』〔博士学位論文〕
(○○○頁、出版社名、刊行年月)

II 論 文

- 1 単著「論文名」
(『掲載誌名』○巻○号、○○～○○頁、発行機関名、刊行年月)
- 2 単著「論文名」
(『掲載書名』○○～○○頁、編集者名、出版社名、刊行年月)
- 3 単著「論文名」〔博士学位論文〕
(学位授与大学名、○○頁、学位授与年月日)
- 4 共著「論文名」
(『掲載誌名』○巻○号、○○～○○頁、共著者名、発行機関名、刊行年月)

III その他

- 1 単著「題名」
(『掲載書名』、○○～○○頁、出版社名、刊行年月)
- 2 単著「題名」
(『掲載誌名』○巻○号、○○～○○頁、発行機関名、刊行年月)
- 3 単独訳「題名」
(原著者名、原著書名、『掲載書名』、○○～○○頁、出版社名、刊行年月)
- 4 共同訳「題名」
(原著者名、原著書名、共同訳者名、掲載書名、○○～○○頁、出版社名、刊行年月)

IV 学会発表

- 1 単独発表「発表題目」
(大会名称、主催学会名、開催地名、開催年月日)
- 2 共同発表「発表題目」
(共同発表者名、大会名称、主催学会名、開催地名、開催年月日)

V 科学研究費補助金等の取得状況

【記入要領】

1. 学歴

- ① 高等学校卒業以降の学歴をすべて記入する。
- ② 研究生は「学歴」に記入する。
- ③ 年号は西暦で記入する（以下、「業績一覧」も含めて同様）。

2. 学位

修士論文・博士学位論文名は「業績一覧」に記入する。

3. 職歴

- ① 職歴はすべてを記入し、職名についても記入する。
- ② 日本学術振興会の特別研究員は「職歴」に記入する。
- ③ 大学等に専任として就任後の非常勤講師等は記入しない。

4. 所属学会

所属学会は国内国外を問わず、現在所属しているものをすべて記入する。

5. 業績一覧

- ① 研究業績と見なされるものに限り記入する。
- ② 「著書」、「論文」、「その他」、「学会発表」に分けて、それぞれ発表年月順に記入する。「著書」は単行本として刊行されたもので、「論文」は逐次刊行物に掲載されたものである。「その他」は、翻訳、論説、解説、解題、書評、調査報告などの研究業績である。
- ③ 印刷中もしくは掲載受理証明書を得たものは、その旨を明記のうえ一覧に掲げる。
- ④ すべて「単著」か「共著」か、あるいは「単独発表」か「共同発表」かの区別を冒頭に記入する。
- ⑤ 「博士学位論文」は、著書として刊行された場合は「著書」に、未刊行の場合は「論文」に、「博士学位論文」と附記して記入する。